



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2024年11月22日(金) No.10

信仰の勇者—ギデオン

今から 3000 年余りも昔、イスラエルにギデオンという人がいました。彼は信仰によって生きた人、神に勇者と呼ばれました。

時に、イスラエルの民は毎年東方から侵略してくるミディアン人の脅威に悩まされていました。苦しい生活を強いられる中でイスラエルの人々は主なる神に助けを求めました。すると、ギデオンに主の御使いが現れて言いました。「勇者よ、主はあなたと共におられます」(士師記 6:12)。しかし、ギデオンはこの言葉をにわかには信じるできません。「主なる神がわたしたちと共においでになるのですしたら、なぜこのようなこと(苦しいこと)がわたしたちにふりかかったのですか」(士師記 6:13)と訴えました。

ギデオンは現実の生活が苦しくて、主が共にいてくださるということなど信じられなくなっていたのです。しかし、そんな彼に向かって御使いは言いました。「あなたはイスラエルを、ミディアン人の手から救い出すことができる」(士師記 6:14)。ギデオンは信じる者になりました。そして後にわずか 300 人のイスラエルの民を率い、ミディアン人の大軍に勝利をもたらす者となりました。

「主はあなたと共におられる」とは、いつでもどこでも、私たちが覚えていようがいまいが、神が共におられるということです。ギデオンは主の御使いの言葉を信じました。彼は「主が共におられる」という主の使いの言葉に一切を賭けたのです。すると、ギデオンの人生は自分の可能性を超えた偉大なものとなりました。

主は勇者ギデオンの信仰によってイスラエルに平和をもたらされました。彼に現れた者が主の使いであることを悟って信じたとき、ギデオンは祭壇を築きました。彼はその祭壇をアドナイ・シャローム、「主は平和」と名付けました。あなたと共におられる主は平和の主、信じて助けを求める人を主は見放されません。
(政治経済学部特任チャプレン 洛雲海)

2024 年度年間聖句

主はあなたの呼ぶ声に答えて 必ず恵みを与えられる。
(イザヤ書 第 30 章 19 節)

全学礼拝期間について

2024 年度秋学期の全学礼拝は、下記日程でチャペルにて行っています。
毎週火曜日から金曜日、14 時 40 分から 15 時 10 分です。どなたでも自由にご参加ください。
秋学期 / 2024 年 10 月 1 日(火)~2025 年 1 月 17 日(金)
(12/18(水)クリスマス礼拝、2025 年 1/7(火)~1/10(金)の日は除く)

聖学院教会での礼拝

毎週日曜日 10 時 30 分から日本キリスト教団聖学院教会の礼拝が行われています。
こちらにもご自由に参加いただけます。

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず
悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



★ 全学礼拝 ご協力をお願い ★

- * 席は詰めすぎずに着席
- * 起立での讃美歌の歌唱、主の祈りの唱和
- * 携帯電話はマナーモードに設定して、しまってください

◆ 怪しい勧誘に注意 !! ◆

正体を隠して、学生を狙うカルト集団や悪徳商法の勧誘が広がっています。
学生の皆さんは十分気を付けてください。

11月26日(火)

奨励 前田 和則
(法人事務局局長)

司会 菊地 順

奏楽 村上 野花

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 285番 1、2節

聖書 ペトロの手紙一
4章 10節 (新約 P.433)

祈禱

奨励 「神様からの賜物」

祈禱

讃美歌 285番 3、4節

主の祈り

後奏

11月27日(水)

奨励 小林 信人
(日本キリスト教団高輪教会牧師)

司会 山口 博

奏楽 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 312番 1、2節

聖書 ルカによる福音書
19章 1~10節
(新約 P.146)

祈禱

奨励 「立場逆転」

祈禱

讃美歌 312番 3節

主の祈り

後奏

12月3日(火)

奨励 今出 敏彦
(欧米文化学科教授)

司会 山口 博

奏楽 村上 野花

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 270番 1、2節

聖書 エフェソの信徒への手紙
1章 4~5節
(新約 P.352)

祈禱

奨励 「予定説
—イエス・キリストの選び」

祈禱

讃美歌 270番 3、4節

主の祈り

後奏

12月4日(水)

奨励 相川 徳孝
(子ども教育学科特任教授)

司会 洛雲海(ナグネ)

奏楽 倉橋 基

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 461番 1、2節

聖書 ヨハネによる福音書
12章 20~26節
(新約 P.192)

祈禱

奨励 「幼子と共に生きた人
—賀川豊彦の幼児教育論—」

祈禱

讃美歌 461番 3、4節

主の祈り

後奏

11月28日(木)

奨励 鈴木 光
(日本キリスト教団勝田教会牧師、
本学講師)

司会 柳田 洋夫

奏楽 ングワー路津子

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 461番 1、2節

聖書 マタイによる福音書
11章 25~30節
(新約 P.20)

祈禱

奨励 「その荷物おろしたら？」

祈禱

讃美歌 461番 3、4節

主の祈り

後奏

11月29日(金)

奨励 小林 茂之
(日本文化学科教授)

司会 木村 太郎

奏楽 山田 志帆

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 94番 1、2節

聖書 イザヤ書
9章 1~2節(旧約 P.1073)

祈禱

奨励 「光を待ち望む」

祈禱

讃美歌 94番 3、4節

主の祈り

後奏

12月5日(木)

奨励 野村 春文
(子ども教育学科特任講師)

司会 木村 太郎

奏楽 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 301番 1、2節

聖書 マルコによる福音書
13章 33~37節
(新約 P.90)

祈禱

奨励 「目を覚ましていなさい」

祈禱

讃美歌 301番 3、4節

主の祈り

後奏

12月6日(金)

奨励 望月 隆之
(心理福祉学科准教授)

司会 柳田 洋夫

奏楽 山田 志帆

◆ ◆ ◆

前奏

讃美歌 452番 1、2節

聖書 マタイによる福音書
25章 31~40節
(新約 P.50)

祈禱

奨励 「いと小さき者のために」

祈禱

讃美歌 452番 3節

主の祈り

後奏